



## 学校評議員会

7月4日(木)、第1回学校評議員会が開かれました。今年度の当校の評議員は、以下の方をお願いしています。(50音順)

加藤 東衛 様 (土岐織部ライオンズクラブ 第一副会長)

川本ゆかり 様 (工房さくらんぼ 管理者)

瀨瀨 健二 様 (土岐市泉町河合区 区長)

田中 良夫 様 (ドリーム陶都 施設長)

山田 信二 様 (はだし工房共同作業所 所長)

委員の方々からは、以下のようなご意見をいただきました。



- ・生徒、職員さんも皆、挨拶がしっかりされていて好感がもてる。
- ・子どもたちが生き生きとしている。言葉遣いも丁寧で、まじめに学習に取り組んでいる。職員の一生涯懸命に指導する様子がうかがわれた。
- ・卒業後利用できる事業所が増えていくとよい。重度心身障がいの方々の居場所を広げていけるとよい。今後もお互いに情報交換をしつつ、できる限り協力したい。
- ・熱心な指導の様子と、生徒たちの明るさに感動した。
- ・先日まで現場実習に来ていた生徒が、自分から気持ちのよい挨拶をしてくれた。今後も、社会の大切な宝物である子どもたちの支援について、連携し協力していきたい。

## スクールバスについて

乗降場所や時刻の変更について、いろいろなご意見をいただきました。調査用紙に書いていただいたことやお電話でのご相談についての報告は、私もしっかりと読ませていただきました。変更にともない通学しやすくなったという方もおられますが、生活のリズムが変わってしまったり、逆に乗っている時間が長くなってしまったりする児童生徒さんもおられるようで、申し訳なく思っております。今後試走をしながら可能なところは調整をし、原則お示した方向で進めたいと考えています。

突然のご連絡になってしまったのは、県からバス増車決定の知らせがあったのが5月20日、バス仕様・乗車定員の連絡があったのが6月13日ということで、それから学校の対応が始まったためです。現在は、添乗員さんの募集のことを心配しています。新学期からの運行に間に合うように添乗員さんを見つけなければなりません。こちらの方も、ぜひご協力ください。よろしく申し上げます。